

市政に 対する一般質問

一般質問

11名の議員が質問

2月定例会の一般質問は、2月29日・3月1日の2日間にわたり行われました。質問の要旨は次のとおりです。

平間 知一

健康寿命の延伸について

佐藤 聰一

NHK大河ドラマ「真田丸」を活用した本市の観光施策について

松野 久郎

平成28年度施策方針について

佐藤 龍彦

子どもの貧困について

佐藤 秀行

福岡線バス車内アナウンスについて

四竈 英夫

平成28年度施策方針について

管野 恭子

特定不妊治療助成拡大について

山田 裕一

交差点のカラー舗装化について

大野 栄光

平成28年度施策方針について

伊藤 勝美

市内の東北自動車道にスマートインターチェンジ設置する件について

保科善一郎

市独自項目として「クレアチニン検査」「尿酸検査」を追加実施しているのか伺う。

健康寿命の延伸について

平間 知一



〔質問〕特定検診の受診率を目標値に近づけるためには、一層の受診率向上が必要と考える。そこで受診の取り組みについて伺う。

〔答弁〕【市長】受診率向上のため、文書による勧奨通知、また電話未受診者対策に努めている。

平成28年度は、益岡公園などのウォーキングマップなどを作成してウォーキングを奨励したり、国保被保険者の人間ドック事業を拡充して、生活習慣病の早期発見や重症者の防止を図りながら、健保持・増進を図っています。

〔質問〕75歳を超えると、介護の必要度が急激に上昇すると言われている。特定保健指導の課題は、実施率の低さにあると考へるが、どのような対策を講じているのか伺う。

〔答弁〕【市長】特定健診当日に判明する腹痛・血圧・問診などの結果でも、指導対象者は健診指導だけではなく、特定指導を実施する。受診向上のため、「ピロリ菌検査」を公費助成の対象に追加してはどうか伺う。

〔答弁〕【市長】血液検査でピロリ菌の陽性反応があった場合、内視鏡検査により胃炎の診断が必要となり、その後に除菌となる。

〔質問〕市民の健康増進という観点からも受診率向上を図るべきである。そこで、特定健診の自己負担を原則無料にする考えはないのか伺う。

〔答弁〕【市長】受診率アップには、市民の健康意識の向上が重要である。市民公開講座や健康教育など、市民の意識の向上、また、過去に受診していない方に勧奨通知を行いたいと考えており、現時点では、自己負担無料については考えていない。

〔質問〕健康状況をより的確に把握するため、市独自項目として「クレアチニン検査」「尿酸検査」を追加実施しているが、さらに一層の受診向上のため、「ピロリ菌検査」を公費助成の対象に追加してはどうか伺う。

〔答弁〕【市長】内視鏡検査の関係から、白石市医師会との連携が必要となり、今後、協議をしながら検討していきたい。

〔その他質問〕

◎益岡公園野球場について